

店内ではお客さんがどこから来たかなどを調査中



## さまざまな地域の人 訪れる店舗を目指して

昨年12月から本格的にオープンし、多くの人を訪れている店舗「からたちスペース」。店内ではお客さんがどこから来たのかなどの調査を実施しています。約200人から回答を得たところ、内訳は市内の人が50%、市外の人が50%だと分かりました。また、市外からは国内だと県内や関東地方、国外だと台湾や香港からの観光客が多いという結果に。とはいえ、からたちスペースを事前に知らずに、偶然立ち寄った人が多く、周知に課題を感じました。今後はより多くの地域から来ていただけるよう、地域おこし協力隊のInstagramなどでこれまで以上にからたちスペースの情報発信を強化していくので、ぜひのぞいてみてください。



堤 康二郎 (24歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光プラットフォーム構築を担当